

Miyagi Information Service Industry Association



場所：福島県花見山公園 撮影：ハリウコミュニケーションズ(株) 笹井 茂

■発行／一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会
仙台市青葉区上杉1-6-10仙台北辰ビル5F
TEL 022 (217) 3023 FAX 022 (217) 3055
e-mail:misa@misa.or.jp

■URL／<http://www.misa.or.jp>

■企画・編集／企画・広報委員会

■印刷／ハリウ コミュニケーションズ株式会社

No.31
2012 April
MISA会報 第31号

賀詞交歓会開催

新春恒例の賀詞交歓会が平成24年1月18日(水)パレス平安において東北経済産業局、宮城県、仙台市、関係団体からのご来賓を含め、会員皆様200名の出席のもと開催されました。

はじめに、協会を代表し石塚卓美会長より、新年の挨拶があり、(株)三菱総合研究所理事長、東京大学総長顧問の小宮山氏に「日本『再創造』—プラチナ社会実現に向けて—」と題して、同氏が推進している日本の将来ビジョンであるプラチナ構想ネットワークについて講演を頂きました。引続き交流会に入り、ご来賓の皆様よりご祝詞をいただいた後、中居理事の乾杯の音頭により懇談となりました。

震災の復旧・復興に向けた大変厳しい中ではありますが、新春独特の華やかさも加わり、始終和やかな雰囲気の中、会員相互の情報交換や親睦を深める場となりました。中締めは当協会副会長の長田氏に三本締めの音頭をとっていただき盛況裏に終了することが出来ました。ご来賓、そして会員の皆様の多数ご出席いただきましたこと、心より御礼申し上げます。



新春講演会・賀詞交歓会 会長挨拶

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会 会長 石塚 卓美



皆さん、新年明けましておめでとうございます。

皆様と一緒にこのように新春を迎えられますことを、まずもってお慶び申し上げます。

また、本日は、当協会の新春講演会・賀詞交歓会に、ご来賓の皆様を始め多数の会員の皆様にご参加いただきまして、誠に有り難うございます。

さて、昨年は、3月11日に発生しました東日本大震災により、東北の太平洋沿岸が壊滅的な被害を受けました。

多くの尊い命が失われると共に、相当数の家屋が損壊・喪失しまして、これまで経験したことのない、未曾有の被害が発生いたしました。

しかしながら、震災後すぐに、国を挙げての、復旧に向けての懸命な取り組みがなされ、震災後10ヶ月が経過いたしました現在は、第三次補正予算も成立し、復旧・復興に向けての歩みが、一步一步ではありますが、着実に進みつつある状況ではないかと思えます。

そうは言いましても東北の経済そのものは、壊滅的な被害を受けた水産加工業や、工場や設備の浸水や損壊を受けた製造業などでは、現在も震災前の水準にはほど遠い状況が続いておりまして、大変厳しい状況にあります。一方、大規模な第三次補正予算の成立や、今年7月のトヨタ自動車関連3社が統合した新会社「トヨタ自動



車東日本」の発足など、景気上昇に向けての明るい期待も出てきております。

このような状況の中、我々地域IT業界におけるビジネス環境は、大震災の影響による地域経済の停滞に加えて、IT投資やIT開発の首都圏一極集中化、さらにはクラウドコンピューティングシステムの台頭等により、厳しい市場環境の中に在ることはご承知の通りであります。

しかし、ITが社会経済発展のインフラとして、重要な役割を担っていることには変わりがありません。

我々地域IT業界としては、地域におけるIT化を促進し、地域全体のITの有効活用を図りながら、地域社会経済ならびに地域ビジネスの発展に大きく貢献していかなければなりません。

宮城県では「宮城・東北・日本の絆 再生からさらなる発展へ」をスローガンに「震災復興再生計画」を策定し、今後10年間かけて、ふるさと宮城の復興と発展の実現に向けて取り組むこととしております。

この実現のためには、県民一人一人がその担い手となるのはもちろんですが、行政機関、企業、団体、NPOなどの総力が結集されなければ、その実現は難しく、私共IT業界が担う役割も、重要な位置づけとなることは必須でありまして、政策提言等を通し、積極的な関わりを持ってまいりたいと思っております。

さて、平成24年の干支は、ご存じのように辰年でございます。

語源は「動いて伸びる」「整う」の意で、「草木が盛んに成長し整った」状態を表すとされております。辰は諺に「天に昇る勢い」とありますように、「良い方向に進む、躍動感あふれる年」とも言われておりまして、我々地域IT業界としても、会員の一層の連携により、少しでも進歩のある年としたいと願っている次第でございます。

また、今年是一般社団法人としてスタートして初めて迎える年でもあります。中期事業計画の2年目として、重点課題を着実に実践していくと共に、魅力ある地域IT業界としての「新たな組織づくり」にも積極的に取り組んでまいり所存であります。

今年も旧年にも増して、皆様方のご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日の新春講演会は、元東京大学総長で現在、三菱総合研究所理事長をしておられます小宮山 宏様に、日本『再創造』～プラチナ社会実現に向けて～をテーマに、お話を伺うこととしております。

先生は、地球温暖化の世界的権威でありまして、これまでの豊富なご実績・ご経験を基に、大変貴重なお話をいただけるものと思っておりますので、ご清聴の程よろしくお願いいたします。

それでは、今年が皆様にとって良き年になりますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶といたします。有難うございました。

新春講演会・賀詞交歓会 来賓挨拶

東北経済産業局 地域経済部長 寺家 克昌 様



東日本大震災から10ヶ月が経ち、今年は本格的な復興のスタートの年と思っております。

昨年は被災された企業の方々の復旧に重点を置き、資

金面の支援策について一次から三次補正予算まで取組んでまいりました。

マクロ的な経済指標で見ますと、特に製造業の生産水



準は震災直後東北全体で3割以上落ち込みましたが、各企業のご努力により復旧が予想以上に早く進み、秋頃には9割の水準まで回復いたしました。ただ、最近では超円高傾向やタイの洪水災害等の影響を受け微減傾向にあり、経済情勢は予断を許さない状況に在ります。そういう中で建設業や飲食業等では復興需要に沸いている部分もあれば、まだまだ復旧に時間がかかる企業、地域もあり、今年は本格的な復興の第一歩を進めていく年だと思います。その復興に当たりましては、ただ単に元に戻すのではなく、更にステップアップし東北の発展に繋げていくことが重要ではないでしょうか。震災は大変不幸な出来事でございますが、これをブレイクすることによって日本や世界のモデルそして課題解決型の産業モデルというのを東北に作っていくことを目指すべきと考えます。

被災自治体では復興計画が策定され、産業ではトヨタ

グループが東北を第3の拠点として強化の動きがありまして、高齢化に向けた医療産業や環境・エネルギー制約によるスマートシティ、スマートグリッド等賢い街づくりプランが続々提案されております。課題や問題を抱えているところにはビジネスも生まれるということで、他の地域から人材とか資金とかが東北に来ております。政府予算も復興特区をはじめ、東北に重点的に投入されることから、これらの資源を有効に活用しながら東北でブレイクすることを皆様と目指していきたいと思っております。

これからの新しい復興・再生にはIT活用は不可欠であり、情報サービス産業の役割が大きな鍵になります。是非皆様方と一緒に東北を盛り上げていきたいと考えますのでご協力お願いいたします。

新春講演会・賀詞交歓会 来賓挨拶

宮城県震災復興・企画部長 **伊藤 和彦 様**



震災以来10ヶ月が経ちましたが、MISAの会員の皆様には様々なところで復興にご助力いただき心から御礼申し上げます。

1万人もの命を奪った震災から年を越し、宮城県の復興計画も昨年10月、県議会の議決を受け決定し、各市町も昨年末までに復興計画策定を終えております。現在

は復興特区ということで国から復興資金を用意いただきましたので、それに向けて年度内に復興の取組を皆さんと共にやってまいりたいと思っております。ただ復興は、まだ400に近い仮設団地に2万人を超える方がお住まいになっていきますし、民間の借入住居を含めると5万戸近い仮設住宅の中で厳しい暮らしをされております。



一方では、浸水区域から高台に移転し新しい街づくりもしていかなければならないところが約200にも及びます。

これらの復興には当然建設業界だけではなく、ITを活用した街づくりが大変重要でありIT業界のビジネス創出にも繋がってまいります。そして非常に重要なのは5万人、10万人とも言われている失業者の雇用問題であります。

なんとか元の仕事に戻れるか、新しい仕事についていただきたいと思いますが、被災軽微な内陸部の力、進出している自動車や半導体製造装置産業等の協力を得な

がら、富県戦略10兆円を堅持しつつ、産業イコール雇用復活をしていかなければと思っている次第です。

IT企業の皆様におかれましても、是非復興にご助力いただくと同時にビジネスチャンスとして踏み込んでいただきたいと思っております。

最後になりますが、IT企業はここ数年苦しい状況の中、ご苦労されていると思いますが主体的に問題意識を持っていただいて、宮城の復興が一日も早くなるようご努力をお願いし挨拶とさせていただきます。

新春講演会・賀詞交歓会 来賓挨拶

仙台市経済局 産業政策部長 福田 洋之 様



昨年の震災で被災されました皆様方に対し、あらためてお見舞い申し上げますと共に復旧・復興支援へのご尽力に対しまして敬意と感謝を申し上げます。

さて、年が替わりましたが仙台市におきましても昨年11月に震災復興計画を取りまとめてございます。その中には、生活の再建、農業の再生、防災都市づくり、省エネ・新エネルギーへの取組み、そして都市の活力と暮らしの質を高めていく経済の発展等全部で10のプロジェクトを掲げさせていただきました。これらのプロジェクト推進にはクラウドサービスをはじめといたしますICTの技術活用が不可欠となっており、あらためて皆

様方の今後のご支援をお願いする次第です。

また、研究開発拠点との連携も重要になってまいります。大学等の機関が集積いたしますのは本市の強みでもありますので、支援させていただいている東北大学IIS研究センターを含めた産学官連携により、イノベーションを実現し、復興過程に生じてきます新しい需要創出や先見的取組みにも力を入れてまいりたいと思っております。

とにかく仙台市の状況を常に目配りしながら、ここ一年取組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。



新春講演会

日本『再創造』 ープラチナ社会実現に向けてー

プラチナ構想ネットワーク会長・株式会社三菱総合研究所理事長

東京大学総長顧問 小宮山 宏 氏



日本は何をビジョンとしてこれから生きていくべきか、そのビジョンをどのように具現化しどう実現していくのか、小宮山氏が関わっているプラチナ構想ネットワークによるプラチナ社会を目指すべき戦略についてお話をいただきました。

今世界が抱えている特殊な状況は、知識が爆発的に増えたこと。人間が変えつつあるほど地球が有限になっている。高齢化が進む社会。であり、21世紀が引きづる基本課題はこの3つである。

このような中で考えるべき視点は以下の6つである。

- ①知識の爆発
- ②人工物の飽和
- ③エネルギー効率化（グリーン化）
- ④高齢化対応
- ⑤アジアの台頭
- ⑥国際化への対応

以上の視点について具体的な事例に基づき詳しい説明と対応についてお話をいただき、大変有意義なものとなりました。

このように日本は課題の先進国であり、これらの課題を解決することで世界のロールモデルになれる。そしてそれがGDP大国に代わる日本の新しいビジョンであるプラチナ社会の実現であり、ゴールドイノベーション、グリーンイノベーション、シルバーイノベーション、ライフイノベーション等イノベーションについて力説され、消費税問題や政局の混乱の中にある我国将来の展望に非常に印象深いものとなりました。



少人数のご宴会から 大規模なパーティ

講演会や展覧会まで ——

あらゆるスタイルにお応えします

Order Bridal
PALACE HEIAN

<http://www.heian-sendai.co.jp/palace>

仙台市青葉区本町1-2-2 〒980-0014
TEL.022-265-5111 FAX.022-265-8082



平成24年度事業計画が第二回理事会において承認される。

第二回理事会は去る3月21日、パレス平安において12名の理事出席のもと開催され、24年度事業計画について審議・承認されました。主な事業内容は以下の通りですが、詳細は6月の総会において会員皆様に報告される予定です。

MISAの主な事業計画 (予定)

【企画・広報委員会】

- ・第一回通常総会・講演会 6月
- ・情報誌発行(第31号、第32号) 4月、10月
- ・東北ITソリューションEXPO2012開催 11月8～9日
- ・賀詞交歓会・講演会 1月
- ・事業運営会議 5月、8月、11月、2月

【経営委員会】

- ・経営者層研修会 11月
- ・社労士セミナー 7月、2月
- ・経営者層情報交換会(MISA交流サロン) 5月、7月、9月、11月、3月
- ・ミサリー(女性対象情報交換会) 5月、11月
- ・親睦ゴルフ大会 4月、10月

【人財確保推進委員会】

- ・IT企業就職合同ガイダンス 12月
- ・産学共同実践的IT教育(大学・高専) 8月～11月
- ・産学共同実践的IT教育(中学・高校) 5月～2月
- ・長期インターシップ事業 随時

【人財育成委員会】

- ・新入社員研修会 4月～5月
- ・中堅社員研修会 6月、9月、11月
- ・技術向上セミナー 9月
- ・次世代交流会 6月、9月、12月
- ・グローバル人材育成検討 4月～2月

【福利厚生委員会】

- ・会長杯フットサル大会 7月、9月、11月
- ・同好会(釣り) 10月
- ・ヘルスケアセミナー 11月
- ・広報及び新規事業の企画検討 4月～3月

【事業共創委員会】

- ・保有技術の調査・情報発信 随時
- ・異業種交流会への参画(フロンテス21) 随時
- ・富県宮城推進会議幹事会 随時
- ・農商工ビジネス研究他 5月、9月、2月

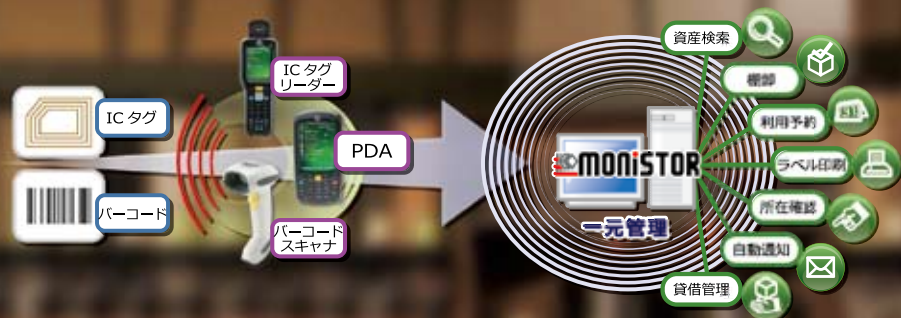
【共通】 ・震災復興支援 随時 ・組織基盤強化 随時 ・行政機関等との情報交換 随時 ・IT業界次世代人材育成事業 4月～3月

資産・物品管理システム

MONISTOR
モニスター

<http://www.tss21.co.jp/monistor/>

棚卸・資産管理をRFID(無線ICタグ)・バーコードで実現するソフトウェアです。
棚卸や持出・返却管理、利用スケジュールを管理し、企業資産の効率的な循環と有効活用へ導きます。



私たちが提案するトータルソリューションを通じて
お客様の未来を創造するお手伝いをいたします

TSS

ONE STOP SOLUTION

株式会社 東北システムズ・サポート



MOBILE

DEVELOPMENT

PACKAGE

<http://www.tss21.co.jp/>

〒983-0021 仙台市宮城野区田子1丁目3-14 TSSビル
TEL. 022-259-9804 (代) FAX. 022-259-8222

ホームページ リニューアルについての報告とお知らせ

MISAホームページがリニューアルされました。従来事務局からしか出来なかったコンテンツの更新が、委員会・会員各企業からもブログの記事投稿のような手軽さ

で情報発信出来るようになりました。

今後は外部からのアクセスアップを目指し、みんなでどんどん内容を充実させていきましょう。

The image shows a screenshot of the MISA website homepage after a renovation. The page features a header with the MISA logo and navigation tabs. Below the header, there are several sections: a main banner with a colorful image, a navigation bar, a 'お知らせ' (Notice) section, a '会員企業からののお知らせ' (Notice from member companies) section, and a 'MISA会員企業紹介' (MISA member company introduction) section. Callouts point to various features: '事務局発信の最重要トピックが常時掲載されます。' (Important topics from the secretariat are always posted.), '会員企業発信の採用情報が掲載されます。' (Recruitment information from member companies is posted.), '自社アピールにも利用できます。ページランクの高いMISAから自社サイトへ誘導。露出率の高い今のうちに登録を!!' (Can be used for self-promotion. High page rank from MISA leads to your site. High exposure rate. Register now!), '記事の投稿を行うにはここからログインして下さい。各会員企業のユーザー名とパスワードは個別に事務局からお知らせが行きます。' (To post an article, log in from here. Usernames and passwords for each member company will be notified separately by the secretariat.), and 'ログイン後の操作マニュアルは会員専用ページの各種セミナー資料内にあります。PDFダウンロード時にユーザー名、パスワードを求められます。(事務局から別途通知が行きます。)' (The operation manual after login is in the various seminar materials on the member-only page. When downloading PDFs, you will be asked for your username and password. (The secretariat will notify you separately.))

<http://www.misa.or.jp/>

「震災復旧・復興支援感謝状」を授与

去る2月14日、震災復旧・復興支援活動への貢献が評価され、宮城県知事より当協会に対し企業団体部門として「感謝状」が授与されました。

本感謝状は、3月の東日本大震災において被災された方々及び被災地のため支援し復旧・復興への功績に対し贈られたもので、ご協力いただきました多くの会員各位にあらためて感謝を申し上げます。

今後もふるさと宮城の再生と発展に向けて、協会一丸となって尽力してまいりたいと存じますのでさらなるご支援・ご協力をお願いいたします。



TOINX

このたびの東日本大震災にて
被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
皆さまの安全と一日も早い復興のお役に立てるよう、
当社も東北電力企業グループの一員として、
更なる努力を続けて参ります。

東北電力企業グループ
東北インフォメーション・システムズ株式会社



トインクス

検索

<http://www.toinx.co.jp>

ビジネスフォーラムin宮城開催

「復興∞クラウド」ー復興を支える地域力ー

平成24年2月21日（水）10:30より仙台市情報・産業プラザ多目的ホールにおいて、MISA及び東北経済産業局主催によるクラウドビジネス戦略やユーザーへのクラウド活用事例等をテーマに標記フォーラムが開催されました。

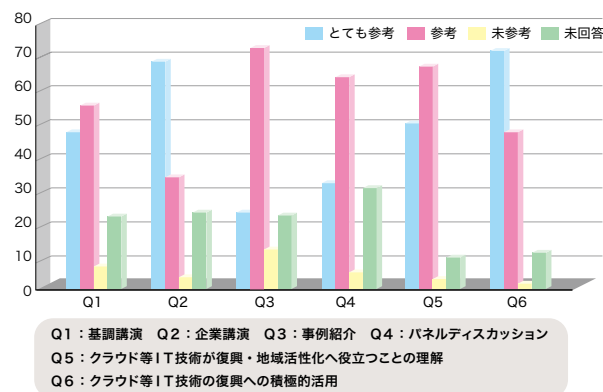
クラウドへの関心が高まる中で、ITベンダーのビジネスとしての参入がまだまだ少ない状況にあります。それはビジネスとしての成功ポイントや参入の仕方が明確になっていないのも実情です。しかし、中小企業ユーザーが多くを占める東北地域においてIT利活用の普及拡大を進め地域経済の活性化を進展させるためにはコスト面を含め、クラウドサービスの活用が求められてきております。

そこで本フォーラムではクラウド事業の先行企業であるアマゾンデータサービスジャパン（株）によるクラウド活用によるビジネス戦略の秘訣等、様々な角度から事例を含め紹介がありま



した。また、(株)三菱総合研究所からは、クラウドを活用した企業の競争力向上について活用成功事例の数々を紹介いただきました。最後にIT活用による地域産業再生をテーマに産・学・官・コーディネータによるパネルディスカッションがあり各立場でのご意見をいただきました。参加者は260名と定員を上回りアンケートからもクラウドへの関心の高さを改めて認識した結果となりました。

※来場者アンケート集計結果は以下の通りです。



「まけないぞう」が宮城県で大活躍

まけないぞうとは、ぞうの顔が付いた壁掛けタオルで、阪神・淡路大震災の時に避難所でうまれました。頂いた支援物資のタオルを使い被災の方が作ります。私が活動しているNPO法人とちぎボランティアネットワーク（以下、Vネット）では、神戸の団体からの了解を得、昨年の5月から栃木県への避難者や福島・宮城の仮設住宅で制作の講習会を始め、現在では23名の作り手がいらっしゃいます。まけないぞうの価格は、一頭400円。その内の100円が作り手の直接収入となり、材料費等を引いた残りは活動費として活用されます。

作成者が増えるにつれて在庫も増え、12月末時点では約2千頭に達し、販売先の開拓が課題となりましたが、年明け以降、ボランティア体験サポーターズさんから千頭以上購入頂き、神戸からの大口の注文も重なったことで、在庫が無くなる「嬉しい悲鳴」状態になりました。12月末時点の売上げ総数が約6千頭だったので、千頭という数字は驚異的でした。

「このぞうさんがどんな人の手を拭くのを手伝ってんだべか」、「目を付ける時ね、かわいくな～れってお願いしながら付けてるの」。手仕事の枠を超え作る人、手に取る人を元気づける人の輪を繋げる、様々な想いがこもったまけないぞう。これからも応援宜しくお願いします。（認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク 滝口 奈緒美）



まだまだ売上貢献ができますので、ご協力いただける方は次の連絡先に申し込みをお願いします。

V E S 担当 (株)日立東日本ソリューションズ 村上 仁 TEL：022-266-2170 Mail: murakami@hitachi-to.co.jp
(株)データウェイ・システムズ 我妻宏道 TEL：022-214-6307 Mail:dws001-ha@dataway.co.jp

平成23年度 第3回MISA会長杯 フットサル大会の開催

福利厚生
委員会

去る12月17日(土) スポパーク松森にて、『第3回MISA会長杯フットサル大会』を開催致しました。震災の影響で参加時期・参加チームが予定していたものとは、大幅に変更となりましたが、参加チーム12社・総勢133名の方に参加いただきました。

大会は回数を重ねるごとにレベルが上がっており、今回も最後までどのチームが勝ち上がっていくのか、予選・決勝を通して見ごたえのある好ゲームが多かったと思います。

次回開催はカテゴリー分けし、7月と9月に予選、11月に決勝開催を予定しておりますので、多くの企業様からのエントリーをお待ちいたします。

【成績】

優勝 株式会社アート・システム
準優勝 東北インフォメーション・システムズ株式会社
第3位 株式会社SRA東北



平成23年度 第21回MISA 親睦ゴルフ大会の開催

経営
委員会

■開催日：平成23年10月22日(土) ■場 所：西仙台カントリークラブ

春と秋の年に2回行われるMISA親睦ゴルフ大会も今回21回を迎え、14組52名が参加し日頃の腕前を競い合い、和気あいあいと会員の親睦を深めるゴルフ大会となりました。

【成績】 (敬称略)	グロス	ハンデ	ネット	
優勝 増子 良一	(80)	(7.2)	(72.8)	(株) イートス
準優勝 菅野 直	(79)	(6.0)	(73.0)	(株) バイスリープロジェクト
第3位 鈴木 秀敏	(95)	(21.6)	(73.4)	東北NSソリューションズ(株)
第4位 江戸 利幸	(88)	(14.4)	(73.6)	(株) エヌ・シー・エス
第5位 日向 輝雄	(81)	(7.2)	(73.8)	(株) イッツコーポレーション



私の健康法

(株) データウェイ・システムズ 代表取締役 我妻 宏道

四月に入り寒さも大分穏やかに成りつつあります。この情報誌がお手元に届く頃には桜が満開ではないでしょうか。

さて、私は日頃から健康には十分に留意しているつもりです。やはり健康が一番ですね。健康であることで日々の暮らしが楽しくなると思います。でも健康を維持するには、やはり日々の節制と体調管理が必要。そこで、健康維持の一部として毎週土曜日の午前中はスイミングスクールに通っています。

場所は、青葉区小田原にある「キッツスポーツスクエアせんだい」内に所属している「ミミスイミングスクール」です。

これは、木原光知子さんが創設したスクールです。木原さんは生前に仙台に来て水泳の指導をした事があります。その時に偶然ですが木原さんに指導して頂いた事があります。

とても真剣に指導する姿が印象的でした。指導と言えは去年は藤本隆宏さん(この時は、NHKの坂の上の雲で海軍中佐広瀬大尉役)が指導に来てくれました。

スイミングですが、あえてスクールに入りました。実は強制されないとなかなか続かない性格なので、月謝を払って通ってます。月謝を払っているのに休むと物体ないので続いています(笑)。かれこれ13年目に入りますがなかなか上達しないのが実情です。

でも一応4種目は泳げます。この中で苦手なのが背泳ぎですね。これって息を吸うのは楽ですが泳ぐのは難しいです。特に両手で水をかく時にS時カーブを描くのが難しい。

一番得意なのが、なんとバタフライです。自分でも一番練習した種目だからだと思ってます。

スイミングのご利益は、お掛けで肩凝りもなく四十肩もなく健康に過ごすことが出来ています。それと、長い期間続けているお陰で気心の知れた仲間ができました。毎週顔を合わせて気ままな会話を続けながら心身共にリフレッシュしています。これも健康に良いんだと勝手に思ってます。

どうでしょうか、皆さんもスイミングをしてみませんか、とても身体に良いですよ。



被災者を雇い入れる事業主の皆さんへ

被災された方々を雇い入れる場合の助成金制度を創設しました！

平成24年
2月13日(月)
から
受け付け開始！

宮城県事業復興型 雇用創出助成金

この内容は概要版ですので、事業の詳細な内容の確認及び申請様式等のダウンロードについては、宮城県雇用対策課のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/koyou/>

○お問い合わせ先 宮城県経済商工観光部雇用対策課 TEL 022-211-2779 FAX 022-211-2769

概要

■失業状態にある被災者を雇い入れる場合に助成金を支給します。

- 県内の事業所であって、復興に向けた**産業政策(※)**に基づく**支援事業を実施する事業所**が対象になります。
※対象となる産業政策を県でリスト化(対象産業政策リスト)し、ホームページ等で公開します。
- **平成23年11月21日以降**、被災された求職者の方を「**期間の定めのない雇用又は一年以上の有期雇用で契約更新が可能な雇用形態**」で雇い入れる場合に対象となります。
※短時間労働者(雇用保険の一般保険者(週20時間以上))も対象となります。
※平成25年5月31日までに最初の被災者(再雇用者に該当しない方)を雇い入れていることが必要です。
- 雇い入れる方のうち**8割までは、一度解雇した従業員を再び雇い入れる再雇用者も対象**になります。
- 助成金額は、**1人当たり225万円**を段階的(1年目120万円、2年目70万円、3年目35万円)に支給します。
※1事業所につき1億円を上限、短時間労働者は1人当たり110万円、裏面図の(2)の対象支援事業の場合は、再雇用者は1人当たり180万円(再雇用の短時間労働者は1人当たり88万円)となります。

■被災者の雇い入れ後、次により申請することができます。

- **郵送**(書留などの配達記録が残る方法、消印有効)又は**持参**により御提出ください。
 - 郵送の場合の送付先
宮城県経済商工観光部雇用対策課 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1(14階)
 - 持参いただく場合の受付場所
宮城県庁14階出納局会議室 午前9時30分から午前11時30分まで、午後1時から午後4時30分まで
- 受付期間
 - 第1回目…………… **平成24年2月13日(月)から3月5日(月)まで**
 - 第2回目…………… 平成24年4月16日(月)から5月7日(月)まで
 - 平成24年6月以降… 毎月1日から10日まで(最終受付は平成25年8月の同期間)※土・日・祝日等の県の休日は除きます。
※既に雇い入れた被災者の方を対象として、**上記のいずれの期間においても申請可能です**。(申請時点で既に離職している場合を除き、支給決定前の雇用実績についても原則として支給額の算定対象となりますので、事業要件及び申請書類をよく確認してから申請されるようお願いします。)

助成対象とならない事業主

次に該当する事業主は、この助成金の支給を受けることができません。

- 不正な行為により、本来支給を受けることのできない助成金等の支給を受け、又は受けようとしたことにより3年間にわたる助成金等の不支給措置が執られている事業主
- 暴力団、又は暴力団の構成員、暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者が経営、運営に関係している事業を行う事業主
- 宮城県税に未納がある事業主
- この助成金の対象となっている労働者に支払うべき賃金を、支払期日を超えて支払っていない事業主(支給額の請求等を行うまでに支払った場合を除く。)
- 労働者の出勤状況及び賃金の支払状況等を明らかにする書類(労働者名簿、賃金台帳、出勤簿等)を適切に整備、保管していない事業主

※左頁記載の要件についても再度御確認願います。

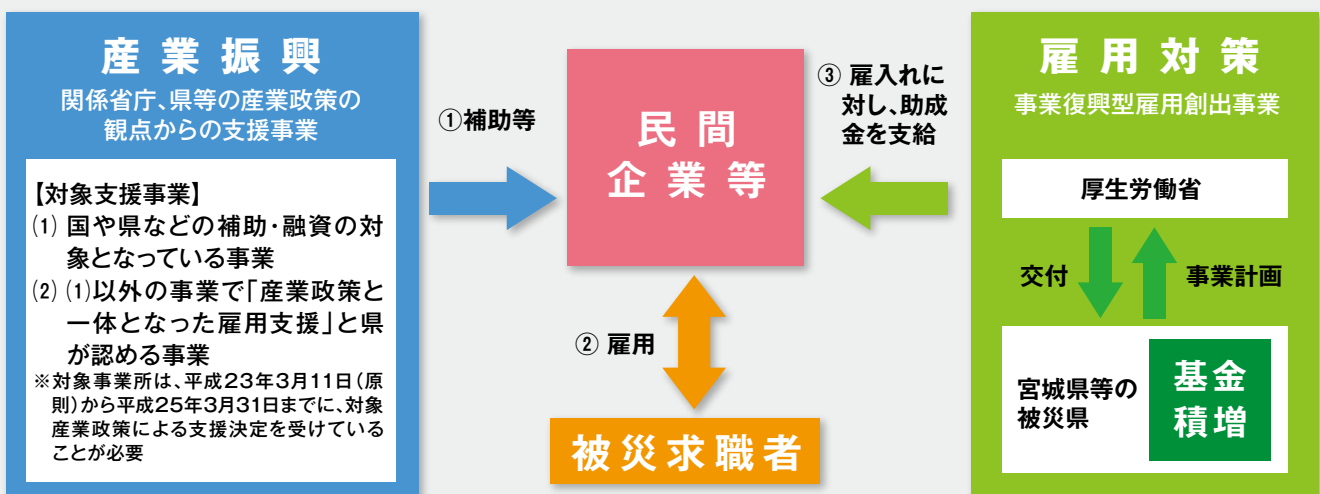
助成対象とならない労働者(被災者)

次に該当する場合は、助成金の支給対象にはなりません。

- 雇い入れた被災者が申請時点で既に離職している場合
- 雇用保険の一般被保険者とならない被災者を雇い入れる場合
- 平成23年11月21日以降に自らの事業所を離職した被災者を再び雇い入れる場合
- 平成23年11月21日以降に、助成対象となる事業所で労働者を事業主都合により解雇(勧奨退職等を含む。)又は雇い止めた事実がある場合において、その人数に相当する被災者を雇い入れる場合
- 雇入れに係る費用について、国又は地方公共団体が支給する他の補助金や融資等の支給対象となっている被災者を雇い入れる場合
- 平成23年度ふるさと雇用再生特別基金事業により自ら雇用した被災者を雇い入れる場合

※左頁記載の要件についても再度御確認願います。

事業スキーム 被災地の産業振興に合わせて、雇用面からも支援する助成金です!

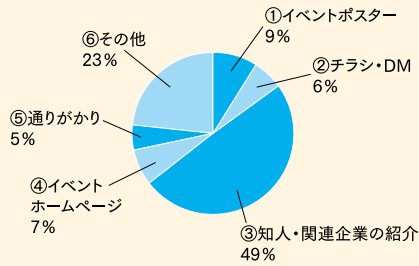


東北インフォメーション EXPO 2011

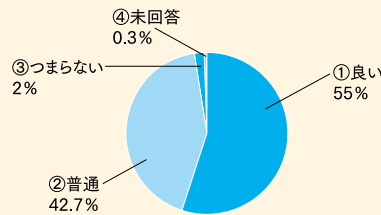
グラフで見る結果報告

来場者アンケート (回答者:828)

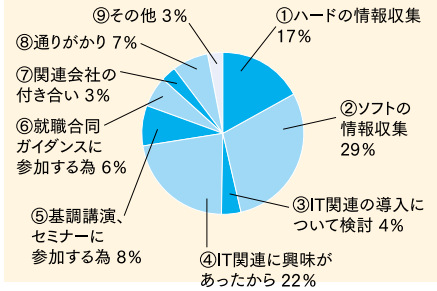
Q1 本フェアを何でお知りになりましたか?(複数回答可)



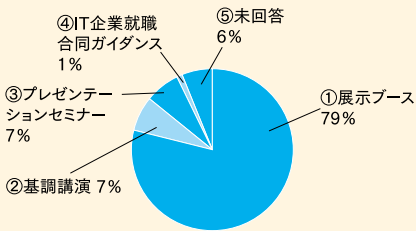
Q2 本フェアをご覧になっていかがだったでしょうか?



Q3 ご来場の目的は何ですか?(複数回答)



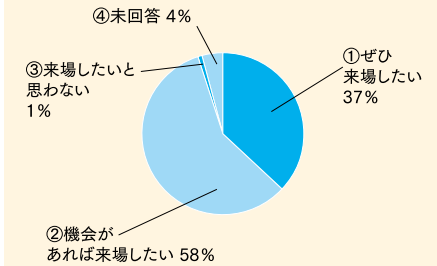
Q4 どちらをご覧になりましたか?(参加されましたか?)



Q5 興味を持った出展企業名をご回答下さい。(複数回答可)

- 1 東北インフォメーションシステムズ(株)
- 2 エプソン販売(株)
- 3 イートス(株)
- 4 (株)ナナオ
- 5 (株)Sola.com
- 6 (株)デンソーウェーブ 東北営業所
- 7 NECソフトウェア東北(株)
- 8 (株)SJC
- 9 (株)ラネックス
- 10 (株)東北システムズ・サポート

Q6 次回も来場したいと思われますか?



Q7 当フェアについての感想・ご意見・ご要望をご記入ください。(一部抜粋)

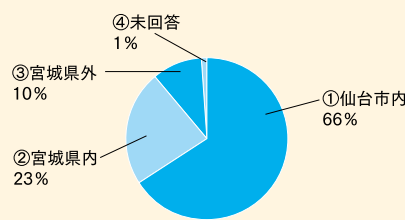
《感想》

- 今回は、どの企業の展示も良かったと思います。
- 今後の東北復興の為、IT産業の活性化に期待しています。
- 新しい技術をきちんと説明してもらえるよい機会・組み合わせによってどんな仕事を生み出せるのか検討するのが楽しめて今年も大変参考になりました。
- 最新の技術を近くで見ることができ、とても楽しかったです。また、知らなかった技術も多く、常に技術が進歩しているのだからということを実感できて良かったです。良い刺激になりました。
- 就職説明会と展示が同時に参加できる事で理解が深まった。
- IT分野の発展速度を改めて実感させられました。
- 近代の企業情報(ハード、アプリ、セキュリティ)についてたくさん知ることができたので良かったです。
- 企業が扱っている技術や製品等、様々な特色が企業ごとに、色濃く出ているんだと今回のフェアで感じ取れたので、次回もこのような企画に参加したいと思いました。
- 年末から就職活動が本格的に始まるため、今回のイベントを通しIT市場動向や様々なシステム等を製作している企業の説明を聞くことができてよかった。機会があればもう一度来てみたい。
- 会場がキレイに整備されていて、どのブースも見やすかったです。

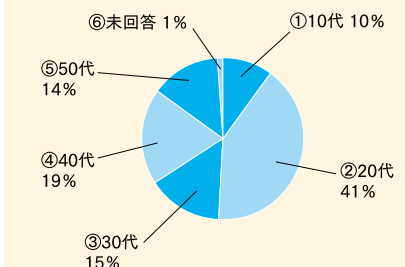
《意見・要望》

- もっと開発関係の企業を多く見たかった。
- このようなフェアはなかなかないので、もう少し盛り上がるイベントや講演会を企画してほしいです。
- WiFiネットワーク機器、ユグニティブネットワーク機器、メッシュネットワーク機器を今後追加してください。
- 会社間の情報発信スペースがほしい。
- 全体的に元気がないので、雰囲気暗くて盛り上がり欠けると感じた。
- もう少し業務アプリケーションの展示をしてほしい。
- ソフトウェア開発している会社を増やしてほしい。
- 土日開催してほしい。
- ハード組み込み系の紹介が多かったので、ソフト面でももう少し話をし取れるところがあればよかったです。

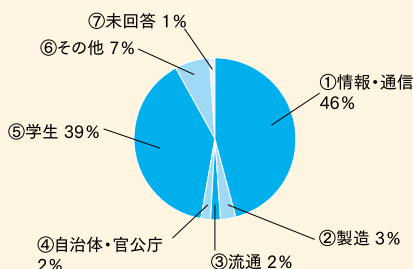
Q8 お住まい



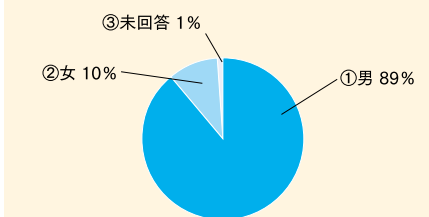
Q9 年齢



Q10 職業(ジャンル)



Q11 性別

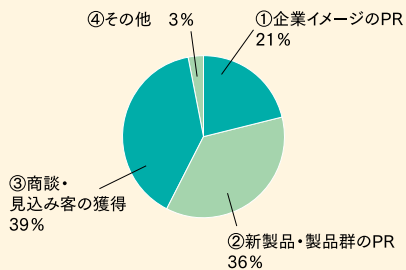


名称 東北ITソリューションEXPO2011
 会期 平成23年10月18日(火)10:00~17:00
 19日(水)10:00~17:00
 会場 アエル5F 多目的ホール
 入場者数 1,256名

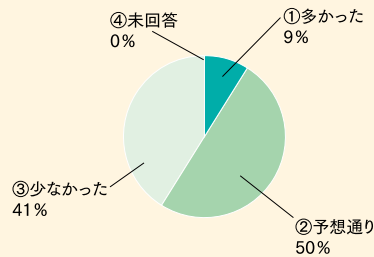


出展者アンケート(回答者:37社)

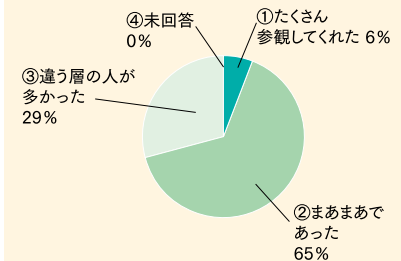
Q1 貴社が本展に出展した意図目的は?



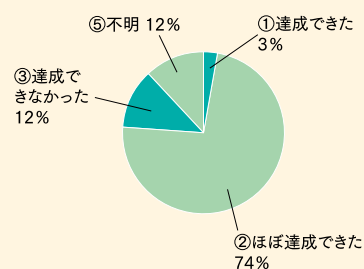
Q2 本展の参観者数について



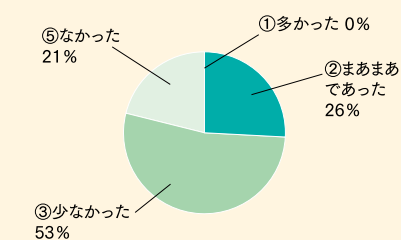
Q3 貴社が期待した業種・規模・層の参観者について



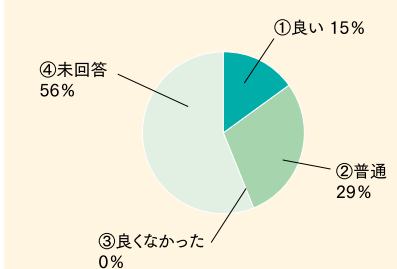
Q4 出展の意図目的は、達成できましたか?



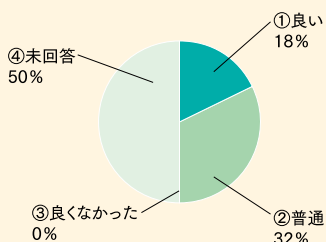
Q5 実質的な商談に結びつく可能性の成果について



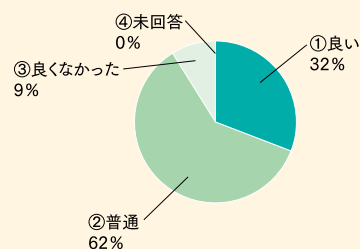
Q6-1 企業ブース以外のコーナーについて【基調講演】



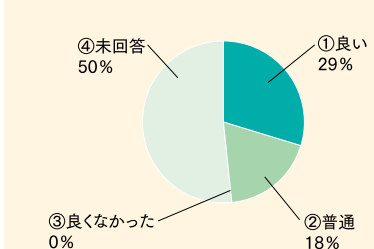
Q6-2 企業ブース以外のコーナーについて【プレゼンテーションセミナー】



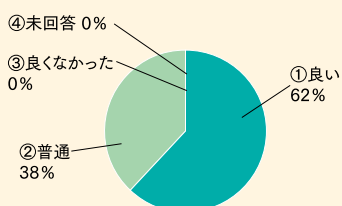
Q6-3 企業ブース以外のコーナーについて【就職合同ガイダンス】



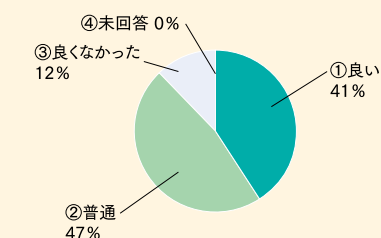
Q7 会場内展示装飾、設備内容について



Q8 会場の運営について



Q9 案内物について



《ご意見・ご感想》

○今年に来場者が少なかった割には、お話しを聞いてくれるお客様が大勢いらっしゃったように感じました。
 ○場所もよく来訪者にはベストだと思います。
 ○他業種をはじめ多くのお客様が来場するように、宣伝・広告に力を入れてみては。
 ○ありがとうございました。学生さん、企業の方など様々なお客様からご意見をいただくことが出来ました。
 ○HPに出展企業を掲載していただけた良かったです。
 ○「他社システムとの協業」との話が、昨年よりも具体的にあった。今後、展開につなげられるよう対応したい。
 ○大震災の年ということもあり、いろいろご苦労があったことと思います。
 ただ、若干例年に比べて来場者の方が少なかったので、昨年来場された方にメールや手紙を出すなど、集客の工夫はしていただけるとありがたいです。

新入会員紹介 (平成23年10月1日以降の入会)

正会員-入会 賛助会員-入会

会員数 (正会員・・・150社 賛助会員・・・31社)

入会日	会員名 (代表者名)	住 所 TEL・FAX
10月1日	KSR(株) (代表取締役 梶 功夫)	〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-5-1 N-ovalビル2F TEL 090-1774-7503
4月1日	インテリジェントサイエンス(株) (代表取締役 大平 孝良)	〒983-0841 仙台市宮城野区原町1-2-41 マリン宮城野ビル3F TEL 022-299-5990 FAX 022-298-9386
4月1日	東杜シーテック(株) (代表取締役 本田 光正)	〒981-0913 仙台市青葉区昭和町5-23 サンシティ23 TEL 022-727-2051 FAX 022-727-2053
4月1日	(株)エスクルー (代表取締役社長 伊藤 正則)	〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-8-14 仙台協立第2ビル3F TEL 022-271-5121
4月1日	(株)インテリジェンス (東北支社長 野々村美代子)	〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-4-33 仙台定禅寺ビル3F TEL 022-215-3551 FAX 022-215-3552
4月1日	(株)パソナテック (仙台支店長 谷次 佑介)	〒980-8485 仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン TEL 022-380-6011 FAX 022-380-6012

(敬称略)

事務局移転のお知らせ！

一般社団法人宮城県情報サービス産業協会(MISA)は、このたび平成23年12月19日より右記に事務局を移転し業務を開始いたしております。

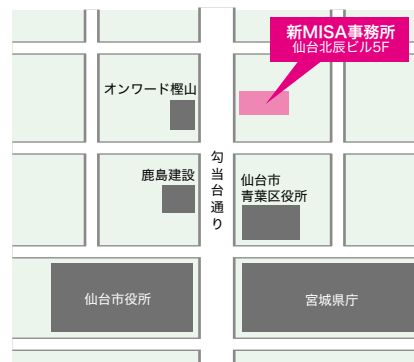
新事務所は会議室も備え、仙台市青葉区役所から徒歩約1分と大変便利な場所になりましたので、是非お気軽にお立ち寄りくださいますようお願い申し上げます。

新住所：仙台市青葉区上杉1-6-10 仙台北辰ビル5F

TEL：022-217-3023 Fax：022-217-3055

交通：市営地下鉄線 北四番丁駅徒歩2分

市営地下鉄線 勾当台公園駅徒歩4分



編

例年以上に厳しかった寒い冬が終わり、ようやく暖かさを感じる季節になりました。

本誌(第31号)が皆様へ配布される頃には、仙台も桜の開花を迎えているでしょう。

又、今年から事務局オフィスが移転し、新しい環境で心も新たに、より効率的に業務を行っております。

各種会議や打合せも事務局内(会議室)で対応できるようになりました。

日本は人口減少・財政赤字に更には大震災が重なり、今日、大きな閉塞感が漂っています。

政治の世界でも、大改革の出来るリーダー待望論があります。

“改革”とは言い換えれば今までのルールを破り新しいルールを生み出す事です。

その為のリーダーに品行方正を求めてもダメだと思います。

集

後

記

平時はルールを粛々と守るリーダーでよいのですが、危機には既存ルールに拘らず、かつ新しいルールを作る事の出来るリーダーが必要です。

最近のある業界誌の特集で、“日本のIT産業を支えしてきた受託ソフト開発が岐路に立っている”“わかってはいてもビジネスモデルを転換しようとする開発ベンダーはまだ少ない”更には“ビジネスモデルを変えようとしなないベンダーは座して死を待つのみ”と大変厳しい表現をしています。

我々IT業界でも良識を持ってルールやぶりの出来る、強いリーダーが求められているのではないのでしょうか。

景気回復基調についても、大震災から1年が経過し多額の復興(特需)予算が入っておりますが、我々地場IT業界での仕事量はまだまだだようです、これからの動向にも期待するのみです。(上林)